

「大好きいばらき 安全・安心・くらしのセミナー」実施要領

（目的）

第1 消費者を取り巻く環境は、複雑で多様化しており、様々な消費者トラブルが多発している。

このような状況を踏まえ、茨城県消費生活センター（以下「センター」という。）は、消費生活に関する知識の普及・啓発を行うことにより、自立した消費者の育成を図るとともに、消費者被害の未然防止を図ることを目的とする。

（対象及び実施方法）

第2 大好きいばらき 安全・安心・くらしのセミナー（以下「セミナー」という。）の実施は、下記の区分による構成員が概ね20人以上の団体等からの申込みにより、茨城県消費者教育講師登録要項に登録された講師または茨城県消費者教育啓発員（以下「講師等」という。）を派遣する。

- （1）中学生以下
- （2）高校生以上
- （3）高齢者
- （4）一般

2 セミナーの実施区分等は、別表に掲げるとおりとする。

（連携）

第3 センターは、地域の特性及び現状等を考慮した、効率的、効果的な普及啓発を行うため、必要に応じて県内の市町村、市町村関係機関及び消費者団体等（以下「市町村等」という。）が企画する消費生活に関するセミナーを、市町村と連携を図り実施することができる。

（申込手続き）

第4 講座の実施は、次に定める手続きによる。

（1）講師等派遣を希望する団体等は、「大好きいばらき 安全・安心・くらしのセミナー」申込書（様式1号。以下「申込書」という。）を実施希望日の概ね1ヶ月前までに、センター長あてに提出する。

（2）センター長は、提出された申込書の内容がこの要領の定めと適合すると認めた場合は、派遣する講師等を決定し、消費者教育講師決定通知書（様式2号）により団体等あて通知する。

（3）講座の開催時間は午前10時から午後5時まで、1回の講座は60分以内とする。

（実施報告）

第5 申込者は、業務の内容、状況等について「大好きいばらき 安全・安心・くらしのセミナー」実施報告書（様式3号）を作成し、実施後10日以内にセンター長に提出しなければならない。

（経費負担）

第6 講師等の報酬及び旅費はセンターが負担する。ただし、会場使用料、資料代等が必要な場合は、原則として、主催者が負担する。

（電子情報処理組織を使用して行う手続の特例）

第7 第3の規定による申請等については、電子情報処理組織（県の使用に係る電子計算機（入出力装置を含む。）と申請等をする者の使用に係る電子計算機とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織をいう。）を使用して行わせることができる。

2 茨城県知事に係る行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則（平成16年茨城県規則第60号）の規定は、前号により行われた申請等について準用する。

(その他)

第8 この要領の実施について必要な事項は、センター長が別に定めることができる。

附 則 この要領は、平成21年4月1日から施行する。

附 則 この要領は、平成27年4月1日から施行する。

【別表】大好きいばらき 安全・安心・くらしのセミナーの実施区分表

セミナーの主なテーマ		対象別区分			
		中学生 以下	高校生 以上	高齢者	一般
a	こどもの携帯トラブル注意報 (携帯・スマートフォントラブル、架空請求等)	◎	○		○
b	若者を狙う悪質商法と対処法 (電話勧誘、アポイントメントセールス、キャッチセールス、マルチ商法等)	○	◎		○
c	高齢者を狙う悪質商法と対処法 (SF商法、訪問販売、点検商法、ニセ電話詐欺等)			◎	○
d	あなたを狙う悪質商法と対処法 (架空請求、送りつけ商法、SF商法、マルチ商法等)			○	◎
e	暮らしと契約の基礎知識 (クレジット契約、未成年者契約、クーリングオフ、名義貸し等)		○	◎	◎
f	インターネット契約トラブル (架空請求、ネットショッピング、ネットオークショントラブル等)	○	○	○	◎
g	多重債務に陥らないために (サラ金の相談事例、自己破産、信用情報、弁護士相談等)	○	◎	◎	◎
h	食の安全・安心等について (食品の安全性・表示等)	○	○	◎	◎

※ 上記項目以外の講座を希望する場合は、担当者にご相談下さい。

平成 年 月 日

茨城県消費生活センター長 殿

申請団体名 _____
 代表者名 _____ 印
 郵便番号 _____
 所在地 _____
 (連絡先)電話番号 _____
 担当者 _____
 E-Mail _____

「大好きいばらき 安全・安心・くらしのセミナー」申込書

このことについて、下記のとおり申し込みます。

記

1 期 日	平成 年 月 日 () 午前・後 時 分より 午前・後 時 分まで
2 開催場所	(1) 住所 _____ (2) 名称 _____ (3) 電話番号 _____
3 テーマ	・ _____ ・ _____
4 対象者	(例) ○○くらしの会、△△高齢者大学、□□生活学級など _____ 人数(約 _____ 名)
5 機材使用 の 有 無	・ DVD ・ ビデオ ・ パワーポイント ・ 機材なし ・ その他 (_____) ※いずれかに○を，その他には使用できる機材を記入してください。